

「なごや東山の森づくりの会」 定例会報告 2011. 6. 5 (水谷)

日時 2011年6月5日(日) 10:00~15:00 天候: 曇り

活動場所 暮らしの森(大坂池周辺、セセラギ沿い、炭焼き広場北、オタマジャクシ池周辺)

作業 外来植物、雑草の除去、ミツバチ巣箱撤去、湿地整備

集合場所 里山の家

参加者 会員 43名(内子供8名)一般6名(4名)企業会員TG社23名(3名) 総計72名

○昨日から一挙に夏日、急に10度近くも気温が上昇、熱中症など心配される暑さとなりましたが、幸い日差しはさほどでもなく快適な作業日となりました。

○企業会員(久々にTG社)23名が参加し総勢は72名、子供も15名が参加し打ち2名が3回目の参加で表彰を受けました。

○午前中は3班に分かれ、A班(企業)はセセラギ沿いのキショウブなど外来植物、増殖著しいガマなどを除去、B班は炭焼き広場北側に長年放置されているミツバチの養蜂箱の残骸片付け、C班は大坂池周辺のセイタカアワダチソウ、キショウブ、ヒメジョウオンなど外来種植物の除去を行いました。

○昼食もそこに午後は会員中心にオタマジャクシ池北の元畑の畔道・水路を整備し、色々な生物が住みやすい環境を整備、作業中もヒメタイコウチやハラビロトンボ、孵化後間もないキリギリスやマダラチョウなどいろいろな生物が見られ、これからが楽しみです。

○2時半に作業を終え、その場で滝川さんから懸案の仕事ができたことへのねぎらいの言葉があり3時前に解散となりました。

A班(セセラギ沿い除草)



B班(養蜂箱の整理)



C班(大坂池周辺除草)



作業前は
...

作業を終えて



オタマジャクシ池 湿地の生き物たち



ヒメタイコウチ



マダラチョウ



アサギマダラ



コムラサキ



ハラビロトンボ